
返事のない見積は担当AIが拾い、 相手ごとの追いかかけの文まで下書きし、 社長は送る相手を分けて承認するだけ

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の印刷会社）

株式会社SeKnAck

見本の印刷会社・お客様・見積は架空です。メールは練習用のメール画面に送っています

見積を出したまま返事のないお客様は台帳に埋もれやすく、 追いかけるにも1通ずつ文を書き、送る相手を選ぶ手間が要る

見積を出す商売で返事のない見積に起きること（見本の印刷会社の例）

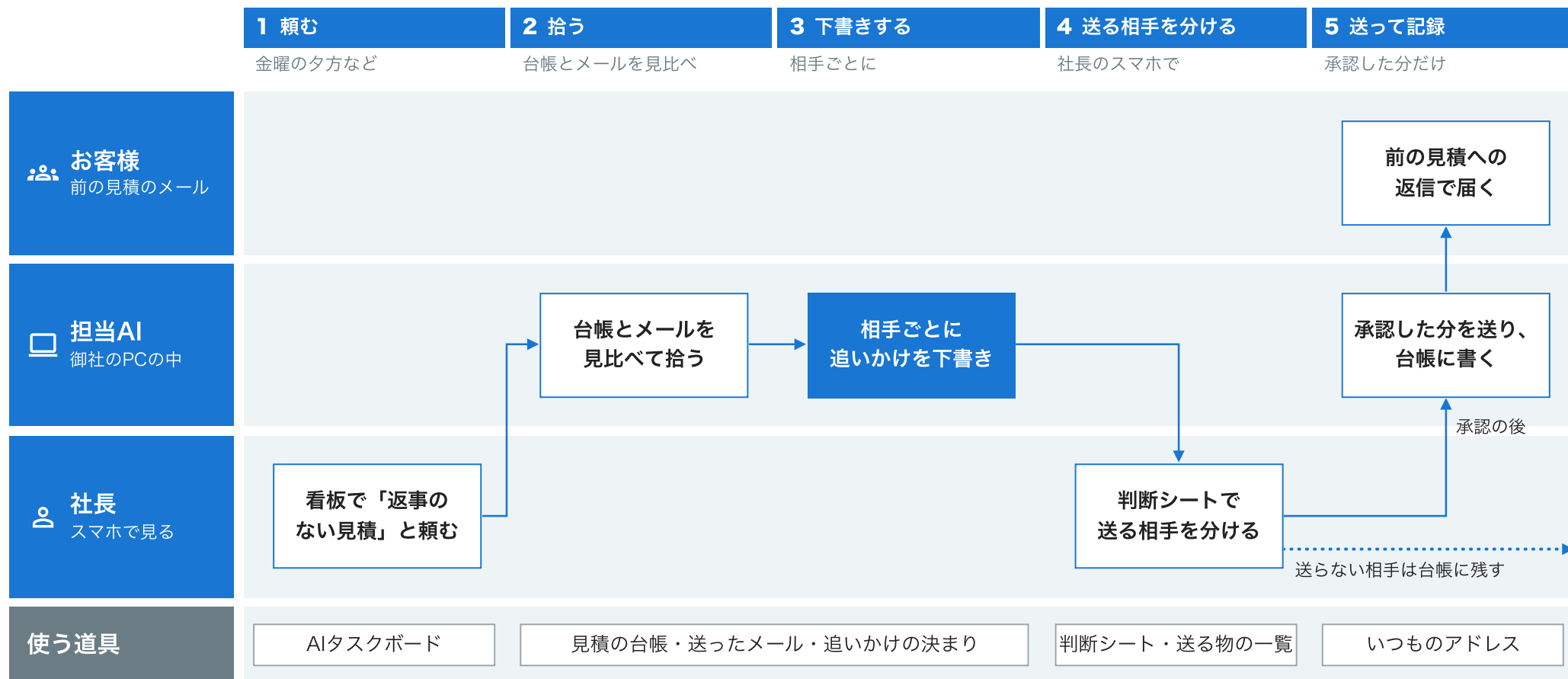
	1 返事のない見積が台帳に埋もれる	2 追いかける文を1通ずつ書く	3 送ってよいかは社長しか分からない
起きていること	■ 今月の見積は30件。「返事待ち」の中に、出してから1週間以上たった見積が混ざる	■ 名刺・チラシ・会社案内・のぼり旗と、品目も使う日もお客様ごとに違う	■ 台帳のメモに、電話で聞いた事（「役員会で決める」「別の印刷屋さんに」）がある
	■ 台帳は「返事待ち」でも、メールで返事が来ている見積がある（書き直しが追いつかない）	■ 前のやり取りを読み返し、間に合う注文の日を納期の目安から数えて書く	■ 追いかけるは1つの見積に1回だけで、送ると取り消せない
	今月の見積の台帳 件数		
	見積を出した 30件		
	返事待ち 12件		
	出して7日以上 7件		
そのため	➢ 忙しい週は追いかけるそびれ、取れたはずの注文を逃す	➢ 1通ずつ書くと、件数の分だけ社長の時間が取られる	➢ 送る相手を間違えると、お客様との関係を損ねる

注：1の件数は撮影の前の見本の「見積の台帳」（今月30件）。2・3は見本の「追いかけるの決まり」と台帳のメモから。決まりでは、見積を送ってから7日たっても返事のない見積を、1つの見積に1回だけ追いかけます

社長は送る相手を分けて承認するだけで、 返事のない見積を拾う所と追いかかけの文の下書きは担当AIが引き受ける

頼んでから追いかかけのメールが届き、台帳に残るまで（見本：架空の印刷会社）

— 実線：今回の流れ — 点線：送らない相手 ■ 主役の仕事



この資料の言葉

担当AI

御社のPCの中で、この仕事を受け持つAI

判断シート

AIが決められない所を、選び方と変わることを並べて社長に聞く1枚

AIタスクボード

社長がスマホから頼む・答える・できた物を見る画面

注：番号は次のページから説明する順。メールは、承認の前には1通も送りません。送るのは御社のいつものアドレスからで、送り方は導入の時に当社が設定します

出所：見本の作業場の「追いかかけの決まり」と担当AIの手順（見本の印刷会社は架空）

1 頼んで拾う

担当AIは見積の台帳と送ったメールを見比べ、 メールで返事の来ていた見積を除いて、追いかける5件だけを拾う

社長のスマホの画面（左：頼む、中：拾った見積の台帳。黄色＝追いかける候補、青＝メールで返事あり）と、起きること（右）

1 看板で一言を書いて頼む

← 戻る

ファイルと一言

選んだスキル

見積の追いかける

返事のない見積

お客様や件名（カードの題になります）

1週間返事のない見積を拾って、追いかける

カードの題：1週間返事のない見積を拾って、追いかけるのメールを下書きしてください 見積の追いかける

ファイル

+ ファイルを選ぶ

写真・PDF・Word・Excel・PowerPoint・動画。1ファイル20MBまで、合計50MBまで（仮）。

メールの本文を貼る・一言

1週間返事のない見積を拾って、追いかけるのメールを下書きしてください

メールは、スマホのメールの本文を長押しでコピーして貼ってください。

始める

「始める」を押すと、カードができて担当AIが作り始めます。

2 担当AIが拾った見積

H26-106 グリーンファーム
野菜の袋ラベル 9/19 出す 失注

H26-107 ふじ見屋（和菓子）
掛け紙 9/22 出す 受注

H26-108 あおば西自治会
回覧用のお知らせ A4 9/24 出す 受注

H26-109 株式会社コスモ物流
名刺 10名分（各100枚） 9/24 出す 失注

H26-110 株式会社あさひ設計 22日返事なし
名刺 2名分（各250枚） 9/24 出す 返事待ち

H26-111 有限会社たかぎ電機
複写伝票（3枚つづり） 9/25 出す 受注

H26-112 青葉台ベーカリー 20日返事なし
チラシ A4 両面カラー 9/26 出す 返事待ち

H26-113 こどもの絵画教室 アトリエ空
メールで返事あり
作品展のポスター A2 9/29 出す 返事待ち

H26-114 ほしの整骨院
ポスター B2 9/29 出す 受注

H26-115 みずほ税理士事務所 16日返事なし
封筒 長3 2色刷り 9/30 出す 返事待ち

H26-116 喫茶 ぶらん
メニュー表（ラミネート） 9/30 出す 失注

H26-117 あおば市観光協会
観光パンフレット 二つ折り 10/1 出す 受注

頼んでから拾うまでに起きること

■ 頼む

➤ 看板で「見積の追いかける」→「返事のない見積」を選び、一言を書いて始める

■ 見積の台帳

➤ 「返事待ち」で、出した日から7日以上たった見積を並べる

■ 送ったメール

➤ 受信にそのお客様からの返事が無いかを見る

■ 追いかける候補

➤ 返事のない見積だけを残し、台帳の色で分ける

今回の見本で分かったこと

10月16日（金）に1回頼んだ

台帳30件 → 返事待ち12件 → 7日以上7件

2件はメールで返事が来ていた（台帳の書き直しが追いついていない）

5件（14～22日返事なし）

数えるのと見比べると、担当AIが小さなプログラムで行い、目で数えません（追いかける手順の決まり）

注：見本では練習用のメール画面に送っています（本物のお客様には送っていません）。お客様の名前・メールアドレスは架空です。台帳は撮影の前の物（今月30件）

出所：見本の作業場で、担当AIの「見積の追いかける」と練習用のメール画面（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本の印刷会社・お客様・見積は架空）

2 下書きする

担当AIは見積ごとに前のやり取りを読み返し、
お客様が使う日に間に合う注文の日を入れて追いかかけの文を書き分ける

追いかかけの候補5件の下書きに、見る物を順に当てた結果（10月16日）

見る物	見積の中身	前のやり取り	台帳のメモ	間に合う日	文の形	結果
	台帳	メール	台帳	納期の目安	追いかかけの決まり	
H26-110 あさひ設計	名刺 2名分・500枚	ご入社の方のお名刺	なし	10月22日（木）のお届け	追いかかけ	下書き
H26-112 青葉台ベーカリー	チラシ A4 両面カラー・3,000部	3周年セール	なし	10月30日（金）にお届け	追いかかけ	下書き
H26-119 みなと精工	会社案内 A4 8ページ・500部	産業展示会	なし	11月17日（火）にお届け	追いかかけ	下書き
H26-121 あおば商店会	のぼり旗・10枚	（台帳のメモで）	10/20の役員会で決める	役員会のあとで結構	追いかかけ	社長に聞く
H26-115 みずほ税理士事務所	封筒 長3 2色刷り・2,000枚	（台帳のメモで）	別の印刷屋さんにお問い合わせ	書かない	お礼の文	社長に聞く

注：決まりにより、値引き・おまけ・納期を早める約束は追いかかけの文に書きません（お金と約束に関わる事は社長が決めるため）。日にちは「納期の目安」から土日・祝日を除いて数えました。下書きは見直し役のAIにも読ませて直しています

3 決められない所

候補5件のうち2件は台帳のメモに電話で聞いた事があり、送るかどうかは担当AIが決めずに社長に聞く

追いかける候補5件の返事のない日数（左）と、メモのある2件の中身（右）

追いかける候補5件（見積を出してから返事のない日数）

H26-110 あさひ設計
名刺 2名分 22日

H26-112
青葉台ベーカリー
チラシ A4 両面カラー 20日

H26-115
みずほ税理士事務所
封筒 長3 2色刷り 16日

H26-119 みなと精工
会社案内 A4 8ページ 15日

H26-121 あおば商店会
のぼり旗 14日

拡大：台帳のメモに電話で聞いた事がある2件

H26-121 あおば商店会（のぼり旗）

台帳のメモ：10/2 宮下様と電話。
「10/20の役員会で決めるとします」
とのこと
下書きは「役員会のあとで結構です」
とし、今送るかを聞く

H26-115 みずほ税理士事務所（封筒 長3 2色刷り）

台帳のメモ：10/8 遠藤様から電話。
「今回は付き合いのある別の印刷屋さん
にお願いすることにした」とのこと（大森が
受けた）
追いかけるではなくお礼の文にし、送るかを
聞く

担当AI 00:24

返事のない見積は5件でした。5件とも追
いかけるメールを下書きし、誰に送るかを
決めていただく判断シートを作りました。
まだ1通も送っていません。

[続きを読む](#)

担当AIは送るかどうかを決めず、5件とも下
書きしたうえで、誰に送るかを社長に聞く

注：日数は見積を出した日から10月16日まで。台帳のメモは社長が電話で聞いて書いた物。決まりでは「メモに電話で聞いた事が書いてある見積は、追いかけるかどうかを社長に聞く」としています

出所：見本の作業場で、担当AIの「見積の追いかける」と練習用のメール画面（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本の印刷会社・お客様・見積は架空）

4 1枚で確認

誰に送るかは、相手ごとの事情とおすすめを並べた1枚で、社長が選んで回答文を返すだけで決まる

担当AIが作った判断シートのQ1（左）と、Q1～Q3の中身（右。シートの問い・選択肢・選ぶと変わることから）

1 社長のスマホに届くシート（Q1）

Q1 あさひ設計・青葉台ペーカリー・みなと精工の3件

台帳のメモに迷う理由の無い3件です。下書きは、それぞれの入社・セール・展示会の日に間に合う注文の日を入れています。

☒ **A この下書きのまま3通とも送る** おすすめ

選ぶと変わること：3通を送る物の一覧に入れます。送った後、台帳の「追いかかけ」に「2026-10-16 追いかかけ済み」と書きます。

☐ **B 別案（送らない相手や、直してほしい文を下の窓に書く）**

選ぶと変わること：書いていただいた内容に合わせて、送る通数と文を直します。

おすすめの理由：どれも使う日が近く、注文の日にちを知らせるとお客様の役に立つためです。値引きや納期を早める約束は書いていません。

	Q1 あさひ設計・ 青葉台ベーカリー・みなと 精工	Q2 あおば商店会（のぼり旗）	Q3 みずほ税理士事務所（封筒）
聞いている事	■ 台帳のメモに迷う理由の無い 3件	■ 「10/20の役員会で決める」 （宮下様）	■ 「別の印刷屋さんをお願い する」（10/8のお電話）
おすすめ（案A）	■ この下書きのまま3通とも 送る	■ 今は送らない（10/21以降に もう一度拾う）	■ 送らない。台帳を「失注」に する
選ぶと変わる こと	➢ 送る物の一覧に入れ、送った 後に台帳に「2026-10-16 追い かけ済み」	➢ 「追いかけて」は空のまま残し、 役員会の後に返事が無ければもう 一度	➢ メールは送らず、台帳を「失注」 「追いかけてなし（大森社長）」に
社長の答え	◎ A：3通を送る	◎ A：役員会の後に拾い直す	◎ A：送らない（失注）

注：答えは「Q1 A / Q2 A / Q3 A / Q4 A」（Q4はメールで返事が来ていた2件の台帳を「検討中」に直す問い）。送る相手はAIが決めず、社長が決めます。案Aはどれも担当AIのおすすめで、社長が選びました

出所：見本の作業場で、担当AIの「見積の追いかけ」と練習用のメール画面（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本の印刷会社・お客様・見積は架空）

5 送って残す

社長が「承認して送る」と返すと、3通がいつものアドレスから送られ、台帳に「追いかけて済み」と残る

社長のスマホの画面（承認してから台帳に残るまで。順に1～3）

1 「承認して送る」を押す

ご不明な点がございましたら、お気軽にお申し付けください。

ひばり印刷株式会社 大森 健一
架空県あおば市ひばり町2-8-14
TEL 0000-12-3456 / eigyo@hibari-print.example

承認すると、担当AIがこのとおりに送ります（見本のため、練習用のメール画面に送ります）。押した後、看板のカードの会話欄に「承認して送る」と送ってください（文はコピーされます）。

承認して送る

送る物の一覧（3通）で宛先と文を確かめ、「承認して送る」を看板の会話欄に送る

2 いつものアドレスから届く

< 送信済み

Re: お見積のご送付（H26-110 名刺 2名分（各250枚））

差出人 ひばり印刷株式会社
<eigyo@hibari-print.example>

宛先 株式会社あさひ設計 総務 森田様
<morita@asahi-sekkei.example>

日時 2026年10月16日(金) 00:26

株式会社あさひ設計
総務 森田様

いつもお世話になっております。ひばり印刷の大森です。
9月24日にお送りした、名刺 2名分（各250枚）のお見積の件でご連絡いたしました。
ご入社の方のお名刺とのことでしたので、念のためご

差出人は ひばり印刷株式会社（いつものアドレス）。前の見積のメールへの返信の形

3 台帳に「追いかけて済み」

回覧用のお知らせ A4 9/24 出す 受注

H26-109 株式会社コスモ物流
名刺 10名分（各100枚） 9/24 出す 失注

H26-110 株式会社あさひ設計 22日返事なし
10/16 追いかけて済み
名刺 2名分（各250枚） 9/24 出す 返事待ち

H26-111 有限会社たかぎ電機
複写伝票（3枚つづり） 9/25 出す 受注

H26-112 青葉台ベーカリー 20日返事なし
10/16 追いかけて済み
チラシ A4 両面カラー 9/26 出す 返事待ち

H26-113 こどもの絵画教室 アトリエ空
メールで返事あり
作品展のポスター A2 9/29 出す 検討中

H26-114 ほしの整骨院
ポスター B2 9/29 出す 受注

H26-115 みずほ税理士事務所 16日返事なし
追いかけてなし

送った3件に「10/16 追いかけて済み」。商店会は10/21以降に拾い直し、みずほは失注に

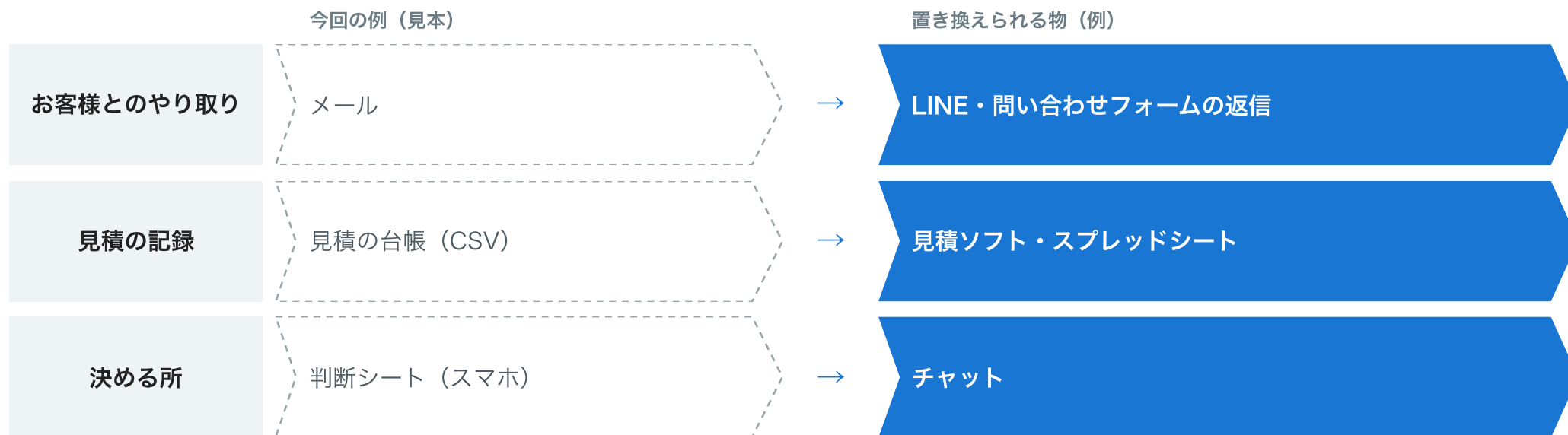
注：時間の目安（動画と同じ）は、手作業で約55分 → 担当AIの作業 約5分（見本の撮影で実測）。手作業は台帳1件1分×30件+追いかけての文1通5分×5通で計算した、見本の条件での試算です。見本では練習用のメール画面に送っています（本物のお客様には送っていません）。お客様の名前・メールアドレスは架空です

出所：見本の作業場で撮影した社長のスマホの画面と練習用のメール画面（見本の印刷会社・お客様・見積は架空）

メールと見積の台帳は一例で、 今お使いの連絡の道具や見積ソフトに合わせて作り直せる

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

□ 今回の例 ■ 置き換えられる物



ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

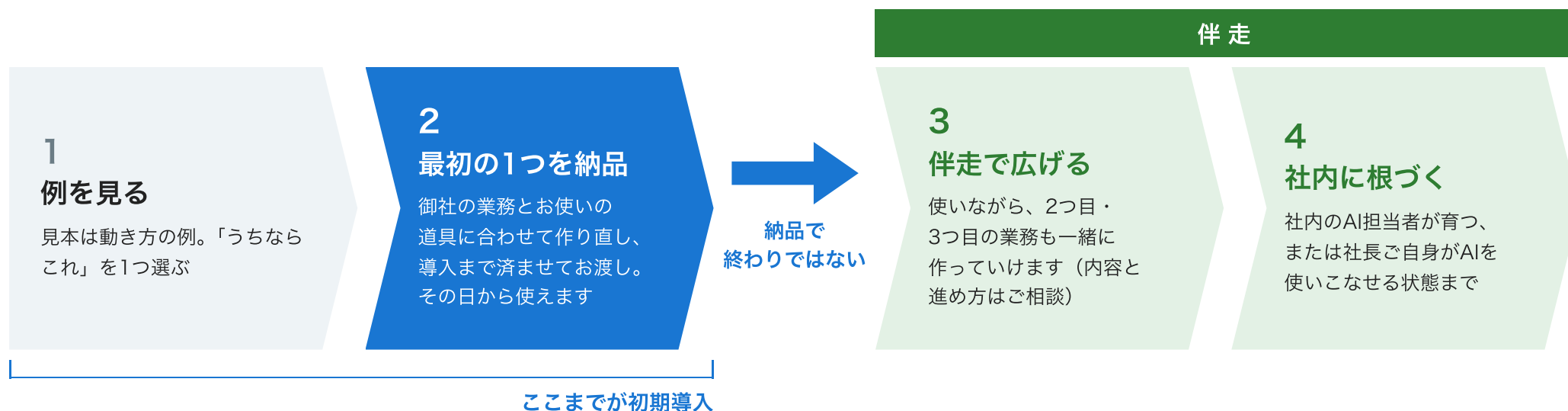
注：右の列は置き換えの例です。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます。追いかけるまでの日数（見本は7日）や文の決まりも、御社に合わせて決めます

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本の印刷会社・お客様・見積は架空。メールは練習用のメール画面）